

大阪・関西万博きょうと推進委員会認証事業 第1次認証事業



万博と京都を結ぶ

万博記念ナンバープレートをEV車両に装着

【目指す姿】 日々街を走るEVタクシーのプレートを見て万博と脱炭素とを想起してもらう

概要

所有するタクシーのうち電気自動車（EV）に万博記念ナンバープレートを装着。普段から街を走ること、ご乗車いただくお客様だけでなく、一般車両、通行人など広くアピールする。EVにのみ装着することで万博のテーマのひとつであるSDGsや脱炭素について知っていただく取組みとする。

実施主体

エムケイ株式会社

【問い合わせ窓口】経営企画部 075-555-3186

実施場所

MKタクシー車両

実施時期

令和5年1月～



関連HP

https://www.mk-group.co.jp/about/news/230126banpaku_number_w

その他

—

万博後の取組

エムケイ株式会社では2025年までに保有車両30%をZEV化、2030年までに全車ZEV化を目指します。

京都駅八条口前に訪日外国人向けトラベルセンター開設

【目指す姿】 京都を訪れる外国人観光客の観光に関する相談に対応する

概要

大阪・関西万博による外国人観光客の増加に向け、KYOTO Travel Centerを京都駅八条口前のイビスタイルズ京都ステーション1階にあるMKタクシー乗り場に併設。英語対応するスタッフが常駐し、観光通訳ガイドサービスの手配、手荷物預かり、レンタルWifi、レンタルベビーカー、外貨両替、着物レンタルなどの観光・旅行にまつわる各種サービスを提供。

実施主体

エムケイ株式会社

【問い合わせ窓口】 KYOTO Travel Center
080-7475-5756

実施場所

KYOTO Travel Center
京都市南区東九条上殿田町47 イビスタイルズ京都ステーション1F

実施時期

令和5年8月～

関連HP

<https://www.mk-group.co.jp/kyoto/vip>



その他

中国語可能スタッフの出勤日もあり

万博後の取組

京都を訪れる訪日外国人観光客の拠点として事業を拡大する

外国語ドライバー育成のため海外留学制度3ヶ月に拡大

【目指す姿】 京都の魅力や文化をゲストに直接言葉で伝えることで京都への理解を深める

概要

MKでは平成4年より英会話ドライバー育成のためイギリス留学制度を創設。2025年に向け訪日外国人観光客の増加への対応のため制度を拡大。2023年7月から従来最長2ヶ月の留学期間を3ヶ月に拡大し、より語学力を磨く。派遣の機会は年2回。

ゲストの観光中も同行し歴史や文化について案内を行う。

実施主体

エムケイ株式会社

【問い合わせ窓口】総務人事部 075-555-3132

実施場所

イギリス他

実施時期

毎年1月、7月

関連HP

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000051512.html>



その他

今後中国語ドライバーの育成にも注力する予定

万博後の取組

外国語ドライバーの育成を継続し、人数増加とともに対応言語も増やしていく

光華ワクワク×健やかフェス2024

【目指す姿】 すべての人が幸せになれる「健康・未来創造社会」の実現

概要

大阪・関西万博TEAM EXPO共創パートナーである京都光華女子大学は、「Well-Beingを実現する健康・未来創造キャンパスへ」をスローガンに、人々の生活と健康に関わる学部学科が連携して、すべての人が幸せになれる「健康・未来創造社会」の実現をめざしています。このような社会実現の一環として、本学では「光華ワクワク×健やかフェス」を昨年度から実施。本イベントは、地域交流の場として本学を開放し、キャンパス内に「ワクワクエリア」「健やかエリア」「フードエリア」「KOKAマルシェ」を設け、小さなお子様からご高齢の方まで幅広い年代の方が楽しむことができる催し物や体験・イベントを行っています。本学が取り組んでいる健康・未来創造に向けた教育研究活動や社会活動を紹介することを通して、地域にお住いの方が「来場された時よりも健やかでワクワクした気持ちになれる1日を作る」というコンセプトのもと実施します。

実施主体

京都光華女子大学

【問い合わせ窓口】地域連携推進センター
E-MAIL : chiiki@mail.koka.ac.jp

実施場所

京都光華女子大学内

実施時期

令和6年5月26日（日）

関連HP

<https://www.koka.ac.jp/crc/>



その他

上記HPにて「光華ワクワク健やかフェス」「公開講座」等のイベント情報を掲載していきます。

万博後の取組

さらなる「健康・未来創造社会」の実現をめざして、関連団体と連携した取組を展開していきます。

EXPO酒場京都店

【目指す姿】ダイバーシティ&インクルージョンをテーマに万博を起点に社会を変える。

概要

一般社団法人demo expoの「EXPO酒場」を京都店として開催。京都府内で開催される万博のイベントと連携して京都府内の機運醸成を図る。ビッグイベントとダイバーシティ&インクルージョンをあえて切り込むことで社会に浸透する、考えるきっかけを提供する。

【開催実績】

第1回 令和5年11月29日 テーマ「ダイバーシティ&インクルージョン、そして未来へ」

【開催予定】

第2回 令和6年4月 テーマ「スポーツを通じた障害者支援の体験」

【EXPO KYOTOとの共催予定】

EXPO KYOTOに向けた大学生向け講義「EXPO KYOTO論～未来と世界の変え方～」 各回EXPO酒場開催予定

実施主体

EXPO KYOTO D&I実行委員会

【問い合わせ窓口】expokyotodi@gmail.com

実施場所

アジョシ三条タカセ店、他

実施時期

令和5年11月29日、以降継続開催

関連HP

<https://demoexpo.jp/>

その他

障がい者に対する合理的配慮の実施及び学ぶ場を目指しています。



万博後の取組

1回目、2回目を通じて、京都府内の万博機運醸成と各機関との連携及び、ビッグイベントとダイバーシティ&インクルージョンを考える機会を提供

世界と日本をつなぐ学生アンバサダーが伝え、創る日本の未来。

【目指す姿】「見るだけの観光から学び楽しむ観光へ」京都のまだ伝えきれていない魅力を掘り起こし、各国アンバサダーが魅力を伝える。

概 要

万博を契機とした文化観光関連事業の拡充（万博共創チャレンジ：https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1553）
 学生の実践的・社会的参加で不足するインバウンド向け観光ガイド組織設立。「文化観光関連事業」を創成し、発信力ある文化財保存活用と国際文化交流の促進 持続可能な街・エコロジカルなビジネスモデル・ネットワーク構築を目指す事業体。

- ① 広報プロモーション事業：集客施策（広告施策、インフォメーションセンターの設置・運営など）
- ② インバウンド事業・インバウンド対象ラグジュアリーツアーなどの実施
- ③ 法人企画事業：文化観光資源の発信力のある利活用によるエコロジカルなビジネスモデルの構築
 ・文化観光活性化を軸に京都への事業参入したい企業のプロモーションや実証実験の実現
 ・法人対象ラーニング・プログラム（レクチャーやツアーなど）の実施
- ④ シンポジウム、レクチャー事業
 ・文化観光関連企画としてのシンポジウムやレクチャー等の企画と実施

実施主体

カルチュラル・エデュ・ツーリズム

【問い合わせ窓口】https://www.cec-kyoto.jp/contact

実施場所

京都府下全域（ご要望に応じて）

実施時期

随時

関連HP

www.cec-kyoto.jp
 https://matcha-jp.com/jp/mcm13434



そ の 他

ガイドツアー企画・各国要人対応、多言語対応、ラグジュアリー体験、イベントの企画・立案・実施

万博後の取組

①～④の継続・拡大 及び 文化財利活用の促進 京都から他府県へのモデル展開

けいはんなアバターチャレンジ

【目指す姿】 技術の進化が分かるアバターのF1を目指す

概要

【イベント内容】2025年の第1回けいはんなアバターチャレンジでは、島津製作所前からKICK前までの精華大通り歩道2.3kmでの開催を目指します。日常生活の様々な局面を競技化し、その時点の技術レベルに合わせた競技設計をします。

アバター（遠隔操縦するロボット）を道具として活用する日常生活の実現に対して、アバターおよびその利用に必要な通信技術の進化と生活適応の程度を「見える化」することに関する事業を行い、アバターを活用した活力ある未来社会のイメージ醸成と実現の早期化に寄与することを目的とするNPOです。このため、日常生活の色々な作業を切り出し、それを小学校の運動会のような競技にまとめて競います。地理的制約なく老若男女、障害者/健常者が競技に参加し技術の進化を体験できるアバターのF1を目指しています。

【開催実績】2023.11.19 けいはんなアバターチャレンジ2023プレ大会

ギネス認定世界最大の日時計の周りでのアバター（遠隔操縦ロボット）を使った市民参加の運動会を行いました。

実施主体

特定非営利活動法人けいはんなアバターチャレンジ

【問い合わせ窓口】sakai@avatarchallenge.org

実施場所

けいはんな学研都市等

実施時期

調整中

関連HP

<https://www.avatarchallenge.org/>



その他

遠隔から言語の壁を超えて楽しめるので、海外の方も参加できます

万博後の取組

万博後もけいはんな住民の協力のもとイベントを開催し、アバターを活用した活力ある未来社会を実現します

立命館大学国際平和ミュージアム常設展示

【目指す姿】

国内外からの来館者が未来の平和創造へ向けて踏み出す一助を提供すべく、当館を京都の文化施設の一つとし、多様な形態で平和博物館（文化施設）としての諸活動を展開します。

概要

「PEACE×PIECE」をコンセプトに、全長70メートルの年表や「問いかけ広場」の新設など、従来の常設展示を一新しました。過去の歴史と現代の世界を見つめることで、平和創造に向けた一步を踏み出すきっかけとなる展示となっています。

本万博は「少し先の未来を、見て、さわって、体験する」とのコンセプトであり、万博の来館者に上記常設展をご覧頂くことを通じ、当館の「未来の平和創造」の理念を共有し、万博の来館者とともに多様な視点から平和を考え、国内外へ情報発信などを行っていきます。

実施主体

立命館大学国際平和ミュージアム

【問い合わせ窓口】

立命館大学国際平和ミュージアムオフィス
TEL : 075-465-8151

実施場所

立命館大学国際平和ミュージアム

実施時期

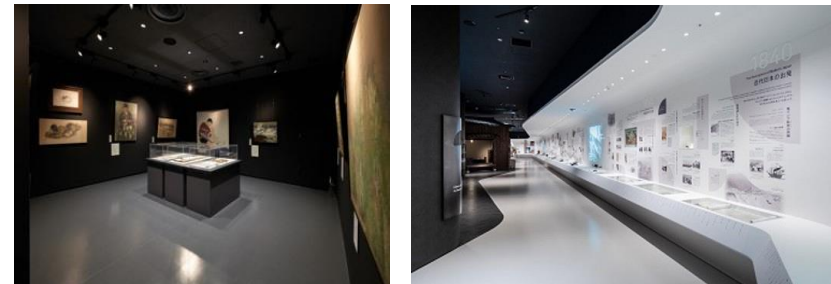
令和6年度～

関連HP

<https://rwp-museum.jp/>

その他

(外国語対応)
常設展示場の使用言語を、日本語、英語で展開。



万博後の取組

本万博後も、当館の常設展示見学にお越し頂き、加えて当館主催企画などにご参加頂く中で、平和への想いを多面的に共有、考察頂けるよう活動します。

ENJOY COFFEE TIME

【目指す姿】

単なるイベントで終わらせない、イベントを文化へと発展させ、持続性のある活動でまちを活性化する

概要

京都府内のコーヒー店舗を集約してイベントを行なっております。
単なるイベントで終わらせないよう、店舗と店舗の横のつながりを重視し地に根ざした文化として発展させる為、引き続き持続可能なイベントを模索し、まちの活性化を図っていきたく思っております。
万博を機にSDGsに配慮し、不定期で行なっていたコーヒーかすの回収などをより積極的に行なっていきます。

実施主体

株式会社SEASONS

【問い合わせ窓口】鈴木 075-741-7491

実施場所

京都市内

実施時期

主に春、秋

関連HP

SNSのみ

その他

イベントによっては、外国語対応、宗教や文化の多様性に配慮した食事への対応など実施しております。

ENJOY
C♥FFEE
TIME



万博後の取組

継続的に活動し、目指す姿をかなえていきたいです

京都西山 竹の郷温泉で竹灯籠まつり

【目指す姿】 京都 西山の観光資源『竹』をテーマに西山エリア全体での誘客

概 要

洛西ニュータウン内にある当館は西山観光の拠点として宿泊や日帰り温泉をお楽しみ頂ける施設です。万博を契機に、西山エリアの観光資源のひとつ『竹』をテーマに取り上げ、当館の大浴場の露天風呂に竹の灯籠を灯します。『竹』のキーワードでエリア全体のPR及びもう一つの京都への誘客を図ります。

実施主体

万葉倶楽部株式会社

【問い合わせ窓口】075-332-5800

実施場所

ホテル京都エミネンス
京都市西京区大原野東境谷 2 - 4

実施時期

令和 7 年 4 月 1 日～12月31日

関連HP

<https://k-eminence.com/>

そ の 他

かんたん通訳というタブレットで通訳とテレビ電話で繋いでコミュニケーションを取るツールを採用しています。



万博後の取組

万博後も継続して西山エリアの施設として観光客誘致を行う為に竹の灯籠は継続します。

関西・大阪 MY古都日本酒ツーリズム

【目指す姿】 日本酒ツーリズムを通じて地方の魅力を外国人観光客に伝える。

概要

【取組内容】京都(関西)の酒蔵が位置する場所を拠点に30~60分の移動圏内の観光スポットを訪問し、地場の食を日本酒と一緒にインバウンドマーケットに紹介。巷の観光ガイドブックには出ていない、魅力的な観光スポットに通訳案内士が同行する。また、地元の職人のサポートを得て観光客自身が“My酒器”を作り、酒蔵見学が出来ない時期には利き酒を地場の飲食店でMy酒器を使って楽しむ。

- 大阪・関西万博を契機とした、この酒蔵ツーリズムを通じて、地方の小規模経営の酒蔵や伝統工芸店、酒米を育てる農家の方がより多くの機会に海外からの観光客と交流し、日本の大切な和酒である日本酒と伝統工芸品が日本国内でも見直され、働き手不足の解消や次世代への継続に繋がる機会に発展させたい。

実施主体

グローバル京都

【問い合わせ窓口】info@global-Kyoto.com

実施場所

京都(関西)の酒蔵のある街

実施時期

令和6年4月～

関連HP

<https://global-Kyoto.com>



その他

国際利き酒師、全国通訳案内士、京都地域通訳案内士、総合旅行業務取扱管理者である代表が全てに同行。国籍や要望に応じてツアー内容は柔軟に対応する。

万博後の取組

酒米を自身で育て、日本酒の製造工程に1から携わる本格的な日本酒ツーリズムを実現したい。

地球環境ユースサミット in KYOTO

【目指す姿】 世界中のユースが集い地球環境問題について対話・発信する場を京都から創出

概要

2025年大阪・関西万博開催を契機として、世界中のユース世代がSDGsをはじめとした地球環境問題について、英語をベースとした対話を通して真剣に議論し発信できる場を提供し、グローバル人材も育成します。

2023年9月～…講義・グループワークから成る年間プログラムを実施

2024年8月…議論の成果を共有する「京都・宮津サミット」の開催を目指す

2025年…2024年の内容をさらに深め、万博をきっかけに関西へ来訪する多くの方に発信する機会を設ける

→具体的には、訪日者に向けたユース発のサステナブルツーリズムを京都府において展開し、「KYOTO地球環境の殿堂・フォーラム」と連携して殿堂受賞者とユースの交流・対話を広く発信します。

実施主体

京都超SDGsコンソーシアム

【問い合わせ窓口】info@kyoto-youthsummit.com

実施場所

宮津市(2024年)・けいはんな/京都市(2025年)

実施時期

令和6年8月8日～10日、令和7年夏

関連HP

<https://kyoto-youthsummit.com/>

地球環境ユースサミット 2023 in KYOTO 開催
Earth Youth Summit 2023 in KYOTO was held



その他

公用語は英語。環境・多様性に配慮した食事・プログラムの提供

万博後の取組

構築したユースネットワークを活用し、京都発のポストSDGsの議論と持続可能な未来に向けた実践を行う

ごみゼロ共創ネットワーク

【目指す姿】 市民参画型清掃活動のネットワーク構築により大阪ブルー・オーシャン・ビジョンを達成

概要

2025年大阪・関西万博開催に向けたレガシーづくりの一環として、プラスチックごみ削減に向け、多様なプレイヤーを巻き込んだ共創のためのプラットフォームを構築します。具体的には、ごみゼロアプリ（ごみ拾い共有アプリ）を活用し、京都府内を含む関西地域河川のクリーンアップ活動を実施。優良事例の共有や効果の可視化、学術・技術分野との連携によるブレークスルー、上流対策を含む提言等を目指します。個々で保有するには「もったいない」熱意やノウハウをネットワーク化することで、2040年大阪ブルーオーシャンビジョン達成に向けた大きなムーブメントにつなげます。

実施主体

京都超SDGsコンソーシアム

【問い合わせ窓口】kyoto.beyondsdgs.conso@gmail.com

実施場所

京都府内を含む関西地域全域の河川



実施時期

令和5年11月～

関連HP

<https://eco.kyoto-u.ac.jp/sdgs/kyoto-times/expo2025/#gomi-zero2>

その他

開発中のごみゼロアプリは今後外国語対応予定

万博後の取組

引き続き大阪ブルー・オーシャン・ビジョン達成のため、ごみゼロアプリを活用した清掃活動の輪を全国へ広げる

“いのちをつむぐ”京丹後の魅力的なグルメの提供

【目指す姿】

京丹後の健康長寿グルメを世界に発信し、「海の京都」・京丹後へのインバウンド等の誘客を促進

概 要

京都産農林水産物を使った料理を提供している道の駅丹後王国「食のみやこ」内のレストランやホテルが、万博を契機として新たに「健康長寿のまち京丹後」で受け継がれてきた食材や料理方法も取り入れた「いのちをつむぐ京丹後の魅力的なメニュー」を開発するとともに、万博開催に合わせたグルメフェアや、「海の京都」エリアで「健康長寿グルメ」の取組に賛同する飲食店等と共同でグルメスタンプラリー等を開催し国内外に発信・提供します。

実施主体

道の駅丹後王国「食のみやこ」

【問い合わせ窓口】（一財）丹後王国食のみやこ0772-66-3081

実施場所

上記道の駅内店舗、府内店舗

実施時期

令和7年4月～10月予定

関連HP

<https://tangooukoku.com/>



そ の 他

- ・メニューや食材の解説に英語・中国語等の表記を行う予定
- ・宗教や文化の多様性に配慮した食事への対応を行うことを検討中

万博後の取組

メニューに加えて道の駅内の案内看板等にも外国語表記を取り入れ、インバウンド等へのPR、また旅行会社のツアーへの組み込みなどを強化し、今後の誘客を促進

“いのちを高める”京丹後の魅力的な自然の中での体験の提供

【目指す姿】 京丹後の健康長寿グルメとともに京丹後の雄大な自然の中での体験コンテンツを世界に発信し、「海の京都」・京丹後へのインバウンド等の誘客を促進

概要

訪日外国人が増加する万博を好機とし、道の駅丹後王国「食のみやこ」の広大な敷地や世界ジオパークに認定されている京丹後の自然の中での健康ウォーキングやフォトガイド付きトレッキングなどの体験コンテンツを、「大阪・関西万博開催記念”いのちを高める京丹後の体験ツアー”」としてインバウンド専門の旅行会社等に「いのちをつむぐ京丹後の魅力的なメニュー」と組み合わせて提供することにより、丹後には美しい自然や美味しい食べ物があることを知っていただき、海外から再び訪れてもらえるような生きる喜び・感動を提供します。

実施主体

道の駅丹後王国「食のみやこ」

【問い合わせ窓口】（一財）丹後王国食のみやこ0772-66-3081

実施場所

上記道の駅内店舗、府内店舗

実施時期

令和7年4月～10月予定

関連HP

<https://tangooukoku.com/>



その他

- ・丹後ばら寿司体験など食の体験コンテンツも検討する予定
- ・海の京都DMOや京丹後市観光公社等との連携を検討中

万博後の取組

道の駅内の案内看板等にも外国語表記を取り入れ、インバウンド等へのPR、また旅行会社のツアーへの組み込みなどを強化し、今後の誘客を促進

「万博・日本画繚乱～ニッポンの美、咲きそろう～（仮）」展

【目指す姿】 万博で世界から賞賛を浴びた画家の業績を紹介し、日本美術を啓発する

概要

万国博覧会（万博）は世界各国の最先端の科学や技術の粋を集めて開催される世界最大の国際博覧会です。美術も国を代表する先進的な技術だと考えられていた近代には、日本は国際的に認められるために国主導で積極的に出品し、日本画家たちにも出品を促していました。1900年のパリ万国博覧会で金メダルに輝いた大橋翠石をはじめ、橋本雅邦や横山大観、竹内栖鳳や上村松園ら、錚々たるメンバーの画家たちが日本の威信をかけて意欲的に制作し、賞に輝きました。

多くの場合、彼らの作品は外貨獲得のために万博を開催した国でそのまま販売されてしまい、その所在は不明です。しかしながら、万博出品作に注がれた画家たちの熱情と画技は、他の作品にも宿っているもの。本展では、万博という特別な機会に、自身の芸術で国際的な場に挑んだ画家たちの名品の数々で、関西で万博が開催される記念の年を彩ります。

なお、本展は近隣にある福田美術館との共催といたします。

実施主体

公益財団法人小倉百人一首文化財団

【問い合わせ窓口】support@samac.jp

実施場所

嵯峨嵐山文華館

実施時期

令和7年7月12日～9月29日

関連HP

<https://www.samac.jp/>



その他

作品解説にはできるだけ英語を多く付加 館内サインも全て英語対応済
パンフレットは英語・簡体字・繁体字に対応

万博後の取組

今後も現代ではあまりなじみがないかもしれないが、優れた業績を残した近代画家の作品を定期的に取り上げ、京都嵐山の地から日本美術・日本文化に関する啓発を継続していく

「万博・日本画繚乱～ニッポンの美、咲きそろろう～（仮）」展

【目指す姿】 万博で世界から賞賛を浴びた画家の業績を紹介し、日本美術を啓発する

概要

万国博覧会（万博）は世界各国の最先端の科学や技術の粋を集めて開催される世界最大の国際博覧会です。美術も国を代表する先進的な技術だと考えられていた近代には、日本は国際的に認められるために国主導で積極的に出品し、日本画家たちにも出品を促していました。1900年のパリ万国博覧会で金メダルに輝いた大橋翠石をはじめ、橋本雅邦や横山大観、竹内栖鳳や上村松園ら、錚々たるメンバーの画家たちが日本の威信をかけて意欲的に制作し、賞に輝きました。

多くの場合、彼らの作品は外貨獲得のために万博を開催した国でそのまま販売されてしまい、その所在は不明です。しかしながら、万博出品作に注がれた画家たちの熱情と画技は、他の作品にも宿っているもの。本展では、万博という特別な機会に、自身の芸術で国際的な場に挑んだ画家たちの名品の数々で、関西で万博が開催される記念の年を彩ります。

なお、本展は近隣にある嵯峨嵐山文華館との共催といたします。

実施主体

一般財団法人福田美術振興財団

【問い合わせ窓口】 info@fukuda-art-museum.jp

実施場所

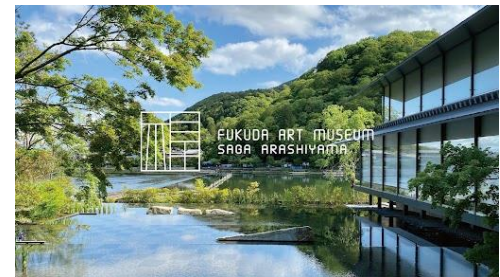
福田美術館

実施時期

令和7年7月12日～9月29日

関連HP

<https://fukuda-art-museum.jp/>



その他

英語の音声ガイドを無料提供 作品解説にもできるだけ英語を多く付加 館内のサインも全て英語対応済
パンフレットは英語・簡体字・繁体字に対応

万博後の取組

今後も現代ではあまりなじみがないかもしれないが、優れた業績を残した近代画家の作品を定期的に取り上げ、京都嵐山の地から日本美術・日本文化に関する啓発を継続していく

全ての方が楽しめる京都府内のバリアフリーツアー企画

【目指す姿】「旅行介助士」を通して誰もが明るく快適な観光ができる京都に

概 要

大阪・関西万博を契機とした、寺社仏閣・旅行会社・タクシー会社等と協力し生み出すバリアフリーツアーの創生。介護（医療）経験と添乗員両方の知識を併せ持った介護旅行の専門家「旅行介助士」が同行することにより階段・段差の多い京都の観光でも「安心・安全・快適」を提供。

すべての方に観光から生きがいを感じてもらう。また車いすの方や体の不自由な方の観光客増加により寺社仏閣や観光施設側もさらなるバリアフリーの必要性に気付いてもらう取組とする。

※旅行介助士：一般社団法人日本介護旅行サポーターズ協会の登録認定資格

実施主体

AMUSE株式会社

【問い合わせ窓口】 ryokosapo@amuse-tyo.com

実施場所

京都全域（主に観光地）

実施時期

令和7年3月～10月

関連HP

調整中



そ の 他

旅行介助士に翻訳機器を配布、体調面・旅行中の食事等常にカウンセリング及び対応できる体制を整える

万博後の取組

京都での「バリアフリーツアーの拡大」且つ「バリアフリーなまちづくり」の更なる促進に貢献

人にも地球にも優しい「捨てる」がない社会

【目指す姿】 人にも地球にも優しい「捨てる」がない社会

概要

大阪・関西万博を契機として、今、小さなコミュニティで着実に資源循環の仕組みを作ることができている現状から、より多くの人々に「ゴミはゴミじゃない」という捨てることへの意識を見直していただくきっかけとなるセミナー(体験会)を学内外(万博会場等を含む)で開催します。

現在、立命館大学の食堂から出る廃棄食材を堆肥化しており、学内の落ち葉や農家さんから提供される米ぬかなどを投入し、作る段階から学生を中心に地域の方々を巻き込んだ連携ができています。現在は京都府内(大学周辺)の方々に、作成した堆肥を使って野菜栽培していただいたり、府内のコンポスト団体や他大学と連携してイベント参加・ブース出展したりと、コンポストや資源循環への意識向上を図る機会を作ることができています。この持続可能な循環型社会に向けた活動をこれからも学外、府域、さらには全国へ広げていきたいです。

実施主体

学生団体Uni-Com

【問い合わせ窓口】kubohr@st.ritsumeai.ac.jp

実施場所

立命館大学衣笠キャンパス

実施時期

令和7年4月～

関連HP

<https://uni-compost.studio.site/>

その他

Instagram : https://www.instagram.com/uni_com2021/?hl=en (アカウント : @uni_com2021)



万博後の取組

大学食堂から出る廃棄食材を活用する堆肥づくりの継続、堆肥を活用した野菜づくり

泉屋博古館 収蔵庫増築および改修工事

【目指す姿】 住友コレクションの未来継承と1970年竣工建物の長期保存による価値向上

概要

当館は、京都に歴史を持ち大阪で発展した住友家より美術品の寄贈を受け、1960年に財団設立、1980年に登録博物館となりました。1970年大阪万博にあわせ住友グループ各社の迎賓施設として美術館（1号館）が建設され、近年は地域の、この時代を代表する建築のひとつとして評価を得ています。大阪・関西万博を契機に、その建築物を含めた施設全体を長く当地に残しながら現代の美術館として活用するために改修工事を実施します。また、所蔵美術品を未来へつなぐ保存環境の維持向上のため収蔵庫増築をおこないます。

実施主体

公益財団法人泉屋博古館

【問い合わせ窓口】 管理課 田畑 0757716411

実施場所

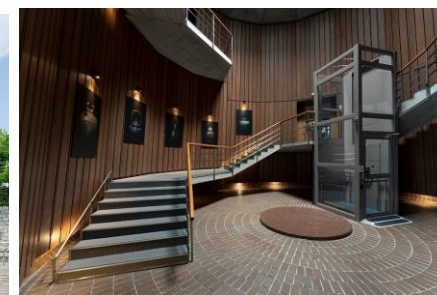
泉屋博古館（美術館）

実施時期

令和6年2月～令和7年3月(予定)

関連HP

<https://sen-oku.or.jp/kyoto/>



その他

バリアフリー対応の強化（現行バリアフリー法の適用と既設設備の更新、外構の舗装など）

万博後の取組

利用者の多様化への対応策を日常的に考え、更新しながら活動を続けます。

大阪・関西万博/開館65周年リニューアルオープン記念名品展（仮称）

【目指す姿】 住友コレクションを通じて文化社会貢献活動を未来へ継承する

概要

京都に歴史を持ち大阪で発展した住友家のコレクションを所蔵する当館で、絵画・工芸作品の名品展を開催し、明治・大正期に15代当主住友春翠が果たした地域への文化貢献活動を紹介。美術作品展示とともに内国勧業博覧会や万博に関連した資料のパネル展示などもおこないます。また、常設の「中国青銅器の時代」展では、1970年の万国博美術展に出品された中国青銅器も紹介します。

実施主体

公益財団法人泉屋博古館

【問い合わせ窓口】 管理課 田畑 0757716411

実施場所

泉屋博古館（美術館）

実施時期

令和7年4月～8月（予定）

関連HP

<https://sen-oku.or.jp/kyoto/program/>

その他

英語・中国語の館内表示など（予定）



万博後の取組

過去から継承する活動の意義を定期的に発信し、地域に根ざした活動を継続してより多くの方に親しんでいただきます。

能体験を通じた日本伝統文化の世界拡散プロジェクト < World Meets Noh, Noh Meets World >

【目指す姿】

来日旅行客に舞台上で気軽に能体験をしてもらい「能文化普及大使」の称号を付与し、世界に日本の伝統文化を拡散させる契機作りをおこなう

概要

大阪・関西万博を契機に、両者共催による「能文化を世界に広める会」を活動主体とし、同社が展開するホテル・飲食店利用時に、主にインバウンドをターゲットとした能体験のオプションプランを提供。

【内容】株式会社くろちく(事業運営・実務)と同志社女子大学 関口ゼミ(企画プロデュース・メディアツール開発)の産学連携・伝統文化及び国際交流振興プロジェクト。足袋と扇子を使用した能文化の入門体験を通して日本の伝統文化への興味や理解を促進すると共に、能舞台ならではの非日常的世界観へ没入するアクティビティにより、様々な違いを有する参加者各々が自らを内省し、大切な人を思う、特別でメモラブルな時空間を創出する。帰国後も日本文化への興味拡大やSNS拡散宣伝等の波及効果や再訪を狙う。

実施主体

能文化を世界に広める会
(株式会社くろちく・同志社大学)

【問い合わせ窓口】080-2423-4171 (担当：山内)

実施場所

くろちく百千足館 (ももちたるかん) 能舞台

実施時期

令和6年4月～令和7年12月

関連HP

調整中

その他

主要外国語対応可能な担当スタッフを配置し、コミュニケーションや学びのニーズを満たす。宗教や文化のみならず様々な社会的バリアや価値観の多様性、ニーズに配慮、対応したユニバーサルサービスを提供する。SNS活用を意図したデジタルツール、ピクトグラム等、時代に応じたメディア手法を運用しつつ、利用客自身が発信者となる文化的広報戦略を展開する。



万博後の取組

内容を改良し能文化の世界発信・観光誘客に活用する。日本人客や婚礼事業等への応用も視野に入れた事業企画の継続・拡大により、新時代に向けた日本伝統文化の持続可能な発展と産業振興に寄与する。社会貢献を実現する産学連携体制を構築する。

万博期間限定：和東茶蕎麦＆八つ橋作り体験プラン

【目指す姿】

「京都観光は京都市内で十分」という旅行者のマインドセットを図り、京都府全域における交流人口の拡大を目指す

概 要

人口約3700人の和東町は、自然資源と茶業をはじめとする生業とが一体となって形成してきた、魅力ある景観を持っている町である。「茶源郷」という呼び名のもと、地域をあげて、この景観と歴史文化遺産を活かす取り組みを長く進めて来た。また、京都宇治茶には、実際にはいくつかの産地があるが、なかでも和東産の茶は和東茶と呼ばれ、香りの高さが随一の宇治茶と評価されている。かねてから和東の美しい景観の魅力を伝えたいと考えて来たので、和東町の特産品である和東茶を実際に蕎麦に練りこむ「茶蕎麦打ち体験」を観光客に提供したい。※大阪万博開催中の期間限定メニューとして「和東茶蕎麦打ち体験」+「和東茶八つ橋体験」のセットプランを提供いたします

実施主体

和東家

【問い合わせ窓口】 090-9982-1889

実施場所

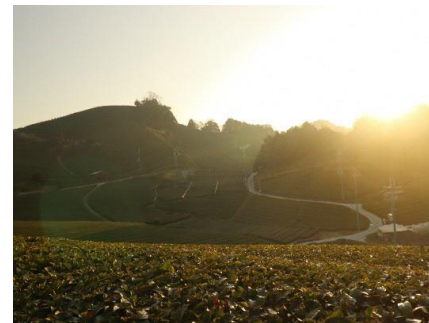
京都府相楽郡和東町石寺初尾平21

実施時期

万博開催期間

関連HP

<https://wazuka.fujiya-taiken.com/>



そ の 他

外国人にも翻訳機を使用して対応可能

万博後の取組

和東茶の魅力を多くの人へ伝え町の観光に貢献できる事業として拡充を図る。

花山天文台 土日限定 見学ツアー ～昭和初期のモダン建築と太陽観測～

【目指す姿】 貴重な文化資産である花山天文台に世界中の人が訪れ、天文学のアウトリーチ活動の拠点となる。

概要

当財団は天文と自然についての生涯教育に寄与することを目的として事業を行っています。
 花山天文台土日公開：京都大学附属天文台と共催の事業として京都大学附属天文台を土曜日と日曜日の昼に公開しています。申し込みは関連のホームページから事前に申し込んでいただきます。
 有料のガイドツアーによる案内となります。万博を契機として、英語でのガイド・説明書に対応します。

実施主体

一般財団法人花山宇宙文化財団

【問い合わせ窓口】info@kwasan.kyoto

実施場所

京都大学花山天文台（京都市山科区）

実施時期

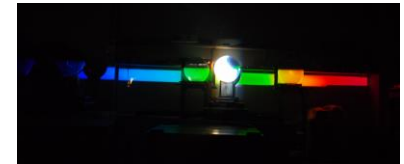
令和7年4月～11月の土日

関連HP

<https://www.kwasan.kyotou.ac.jp/open/kwasan/donichi.html>

その他

外国人に対しては英文の案内書配布および英語による案内を行う。



左：花山天文台本館
上：太陽スペクトル

万博後の取組

英文によるホームページの充実

アジアの美を楽しむ ～舞踊と箏曲～

【目指す姿】 子どもも大人もアジアの伝統文化にふれ、国際交流を深める

概要

万博を機に国際交流を促進し、伝統芸能とそれらを支える伝統産業を広く普及啓発・伝承することを目的に、万博に参加するカンボジアと関連した、本格的なカンボジア古典舞踊や日本舞踊・箏曲の鑑賞会を実施します。

アジアの伝統衣装や着物を間近で鑑賞し、カンボジア舞踊の解説、日本舞踊の小道具や衣装やかんざしの解説やカンボジア古典舞踊と琴の体験を通して理解を深めます。

実施主体

KYOTO FUKU

【問い合わせ窓口】KYOTO FUKU kyotofuku8@gmail.com

実施場所

世界文化遺産 上賀茂神社

実施時期

令和6年11月4日

関連HP

—



その他

—

万博後の取組

万博後も文化による国際交流を深める

TUMUGIプロジェクト

【目指す姿】

誰もが社会で役割を持ち、生き生きとそれぞれが望む暮らしが実現できる社会を目指す。

概要

『TUMUGIプロジェクト』は、NPO法人「ともつく」と着物アップサイクル専門店「彼方此方屋」との協働により、廃棄予定の着物を再利用し、伝統的な「裂織」技法で新しい商品を創出する新しい取り組みを始めます。この取組は、京都の着物文化を守りつつ、環境保護への貢献も果たしています。

また、当プロジェクトは、万博の理念と連動し、持続可能な発展を目指すコミュニティを形成します。従来のリサイクルを超え、社会的包摂を実現するため、高齢者、障がい者、引きこもりの若者などが、製品作りに関わり、社会的役割を果たしています。着物のリユースを通して「人」と「もの」を結びつけ、新たな価値を持った商品を世に広めることを目指しており、地域社会の活性化と文化的継承に重要な役割を担っています。

実施主体

NPO法人地域共生開発機構ともつく & OCHIKOCHI株式会社

【問い合わせ窓口】ともつく 担当：田端(090-9867-6935)

実施場所

クリエイティブハウス京都F邸
及び、福祉施設、地域の各種居場所

実施時期

万博期間前～期間後も継続

関連HP

<https://www.tomotsuku.net/>

その他

—



万博後の取組

裂織の作業工程を多様な実施主体で分業し、様々な事業者との協力の上、京都の伝統文化である着物のアップサイクルによる環境と伝統文化の保全を推進するとともに、誰もがいきいきと地域社会の中で共生できる社会を目指し、活動を広げていく予定である。

地域貢献・住みよい町づくり

【目指す姿】 信託の力で次世代取引を拡大し、京都の未来を繋ぐ

概要

大阪・関西万博開催による国内外の観光客の増加を見据え、支店周辺や近隣河川への清掃活動の取り組みや、祇園祭での町内会への参加を通じ、京都らしい景観や環境、伝統や文化を守る活動を実施する。
 地域のみなさま・観光客のみなさまなど、京都に関わる全てのステークホルダーにとって、一層京都が住みやすい・訪れたいと思う街になるべく、金融機関として積極的に参画する。

実施主体

三井住友信託銀行株式会社京都支店

【問い合わせ窓口】 コンサルティング営業室 075-211-7111

実施場所

三井住友信託銀行株式会社京都支店

実施時期

令和5年12月～

関連HP

<https://branchblog.smtb.jp/>



その他

—

万博後の取組

支店ブログでの地域文化の発信、セミナー等を活用した後継世代への金融リテラシー向上にむけた活動

地域に向けた金融教育セミナーの企画

【目指す姿】

信託の力で次世代取引を拡大し、京都の未来を繋ぐ

概要

大阪・関西万博を契機として、京都の伝統文化や地場産業を守り継承していくことを目的に、次世代への継承を見通したスキームを提案。各企業や地公体との関係性を深め、当社の強みを生かし、多方面からお客さまに寄り添ったアプローチを実施します。

高齢層のお客さまへは、地域行政と密接な関係を結び、承継対策や財産管理のご助言を行う機会を創出、若年層のお客さまへは、将来への備えや資産運用の大切さをご案内する為、各教育機関を通じた金融教育を強化します。

実施主体

三井住友信託銀行株式会社京都支店

【問い合わせ窓口】コンサルティング営業室 075-211-7111

実施場所

三井住友信託銀行株式会社京都支店

実施時期

令和5年12月～

関連HP

<https://branchblog.smtb.jp/>



その他

—

万博後の取組

支店ブログでの地域文化の発信、セミナー等を活用した後継世代への金融リテラシー向上にむけた活動

世界各国の花で人々を笑顔に！！

【目指す姿】 大学敷地内に世界各国の花を植え緑あふれる土地にする

概要

大阪・関西万博が目指すものとして「持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献」がある。そのようなSDGs達成に向けて私たちの活動は、大学内にて発生した落ち葉を腐葉土として利用し、発展的な陸の豊かさを守っていく取り組みを行っている。そのような取り組みが大阪・関西万博の行動理念と結びつくのではないだろうか。今回、我々は自然環境の復興を題材として、またそれと同時に国と国をつなぐという名目を重視し敷地内の土地に世界の国花を植える取り組みを実施する。

実施主体

きぬがさ農園Kreis

【問い合わせ窓口】

https://www.instagram.com/kinugasanoen__kreis/

実施場所

立命館大学

実施時期

令和6年12月～(予定)

関連HP

https://www.ritsumeai.ac.jp/features/r_na_hito/entry/?post=227

その他

留学生がサークル内には多く在籍しているため、外国語対応に配慮した活動になっている。



万博後の取組

万博後も花を育て続けることで活動団体のメンバーの植物を大切にする気持ちを育む。また、これらの活動を地域の方と行うことによって地域住民とのつながりを増加させる。

京都市内⇄万博会場 ジャンボハイヤー定額直行便

【目指す姿】京都市内⇄万博会場の手軽な移動手段の提供

概要

現在行っている京都市内⇄6か所（関西空港・伊丹空港・神戸空港・甲子園・京セラドーム・USJ）の直行定額便に新たに京都市内⇄万博会場ルートを新設。

京都市内から万博会場までの所要時間を概ね1時間半とすることにより、万博会場へのアクセス・万博会場から京都へのアクセスを手軽に行えるようにし、京都への誘客を促進致します。

※使用車両はジャンボハイヤーで1～9名まで同一料金にて利用可能。また乗合ではなく1組での貸切での利用。

実施主体

株式会社キャビック

【問い合わせ窓口】株式会社キャビック 075-864-2100

実施場所

京都市内・万博会場

実施時期

万博開催期間中

関連HP

<https://www.cabik.co.jp/>

その他

クレジットカード対応・介護資格保有ドライバー多数在籍

万博後の取組

万博跡地にてIR開業後、京都市内⇄夢洲ルートにて継続運行予定。

魅力発見！外国人観光客向け商店街ツアー

【目指す姿】外国人観光客を京都府内の商店街に呼び込み、商店街の魅力を世界に発信

概要

- ・万博を契機として、外国人観光客向けに、京都の日常の生活に触れることができる商店街ツアーを実施。
- ・外国人観光客が、店主との対話や交流を通じて買い物や飲食を行うことで、京都の商店街の良さや魅力に触れるきっかけとする。また、体験事業を行うことで、京都の文化や生活をより身近に感じていただく機会を提供する。

実施主体

京都三条会商店街振興組合

【問い合わせ窓口】事務局電話 075-811-4472

実施場所

京都三条会商店街内

実施時期

6月頃～

関連HP

<http://sanjokai.kyoto.jp/>

その他

詳細調整中



万博後の取組

国内外からの観光客に対し、商店街ならではの魅力を発信し、来街者の増加及び地域商業の活性化を図る。

【目指す姿】 日本茶の文化を再認識したプログラム

概要

日本茶の中でも最高峰の品質をもつ「宇治茶」や「宇治の抹茶」。
日本茶の800年の歴史の中で、昔の茶の栽培と今の茶の栽培の特徴や茶の文化について学び、史跡宇治川太閤堤跡の史跡のエリアで茶摘みを行うプログラム。万博を契機として、普段は入れない場所を開放し、覆いをしているエリアの見学や日本の歴史や文化を学びながら、茶摘みを体験していただく。Museumでは、抹茶やお茶について楽しく学び国内外問わず、日本文化の茶の本質を知っていただく機会とする。

実施主体

お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな

【問い合わせ窓口】お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな
uji-chazuna.information@k-bm.co.jp

実施場所

お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな

実施時期

令和7年4月中旬～5月中旬(予定)

関連HP

<https://uji-chazuna.kyoto/>

その他

—



万博後の取組

日本茶の中でも最高峰の「宇治茶」の魅力を知っていただく機会を継続して実施予定。

茶づなミュージアム 茶臼から抹茶づくり体験プログラム

【目指す姿】 品質にこだわる日本茶・宇治茶の魅力、まちの魅力を体感するプログラム

概 要

日本茶の中でも最高峰の品質をもつ「宇治茶」や「宇治の抹茶」。
 日本茶の800年の歴史の中で、茶の栽培や文化について学び、実際に「茶臼から抹茶づくり体験」で品質の高い本場の抹茶を味わっていただく体験を通じ、世界各国の方に本物の茶を体験していただくプログラム。
 お茶の基礎的な話だけでなく、お茶に関わる人々の環境や、自然環境、特に、多様な面から魅力を感じていただくプログラムのため、通常は行っていない、ミュージアムとの連動企画を新規として実施。
 Museumでは、抹茶やお茶について楽しく学び国内外問わず、日本文化の茶の本質を知っていただく機会とする。他体験各種あり。

実施主体

お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな

【問い合わせ窓口】お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな
uji-chazuna.info@k-bm.co.jp

実施場所

お茶と宇治のまち交流館 茶づな

実施時期

令和7年3月～

関連HP

<https://uji-chazuna.kyoto/>

そ の 他

—

万博後の取組

日本茶の中でも最高峰の「宇治茶」の魅力を知っていただく機会を継続して実施予定。

創りだそう共感のGoodサイクルプロジェクト

【目指す姿】 「地域活性化」「健康増進」「スポーツ振興」に関する活動について、共に実施いただける自治体や企業さまと共創していきたいと考えます。

概要

・現在、健康増進・スポーツ振興分野など子ども向けの取組を多く行っているが、この万博をきっかけに資産形成や金融リテラシーなどのセミナーを通じて地域のみなさんのお役に立てる取組を行っていく。

(取組事例) TEAM EXPO 2025共創チャレンジ投稿に、2022年2月より現在まで21記事を掲載。京都サラ川として、2021年テーマ『京都の文化自慢』2022年テーマ『わたしのエコ自慢』2023年テーマ『京都スポーツ川柳』を京都府と共催、地域活性化に貢献、創客につなげる取組を行っている。

実施主体

第一生命保険株式会社 京都総合支社

【問い合わせ窓口】

地域貢献担当 075-221-7951

実施場所

京都市中京区

実施時期

令和6年1月～

関連HP

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/>



その他

—

万博後の取組

引き続き、地元京都の課題解決に向け、健康増進・スポーツ振興・地域活性化に資する取組を中心に、京都総合支社、各営業オフィス単位にて地域課題を解決する取組を継続実施致します。

美のエクスカーション 髪結技術を見に京都へ

【目指す姿】国内外の方に技と美の結晶である日本髪を広くアピールする

概要

かつらではなく地毛で日本髪を結える結髪師が日本で一番残っているのは京都です。舞妓が結っている美しい日本髪は一体どうやってどんな道具を使って作られていくのか。日本人でもわからない日本髪を作る工程や独特の道具をデモンストレーションで披露します。万博を契機として普段は美しく仕上がった状態しか見れない日本髪をたくさんの方に見て頂き、日本が誇る美容伝統技術を世界の人にシェアしたいと考えております。参加する事業者は四条大宮にある日本髪サロン『華楊』をはじめ華陽に集う日本髪技術をもつ美容師が総力をあげて取り組みたいと思います！

実施主体

日本髪技術者の会

【問い合わせ窓口】090-7712-0924（三宅）

実施場所

サロンまたは会議所スペースなど

実施時期

令和6年6月～10月

関連HP

調整中

その他

デモンストレーションは外国語対応



万博後の取組

国内外を問わず日本髪技術に興味のある方には技術継承のためのデモンストレーション、レッスンを提案します。

第18回 大垣書店 読書マラソン 2024

【目指す姿】 京都、関西、日本の未来を担う子どもたちに、読書を通じて万国の多様な文化を受容する力、地域の魅力を発信する力を養ってもらう

概要

2007年夏からスタートした読書推進活動です。「子どもたちに本に親しみ、読書習慣をつけてもらいたい」という願いを含め、小中学生を対象に行なっています。子どもたちにとって思い出に残る夏休みになるよう、読書を通じて地域の皆様に貢献できるよう大垣書店全店で取り組んでいます。

参加されるお子様は店頭で申込用紙を受領、記入いただきエントリーいただきます。1日1枚上限で「感想カード」（約300字詰め文書か「お絵描き」を選択）を提出いただくと店頭でスタンプを押し、3つたまと大垣書店でのお買いものに利用いただける100円分のチケットを差し上げます。読んでいただく本は大垣書店で買ったものでなくても、他書店で購入した本や図書館の本でも対象となります。

参加規模は年々増加傾向で、2023年の個人エントリーは715名、感想カードは4,656枚、団体エントリー（児童館、学校など）は33団体、感想カードは4,066枚となっております。後援団体様のご協力のもと賞を各種設けており、表彰式を開催しています。2023年には45名のお子様に参加いただき、保護者130名と併せて174名の方にご出席いただきました。（写真左：提出いただいた感想カードを掲出している様子 写真右：2023年表彰式の様子）

万博開催年には「インターナショナル賞（仮）」を創設し、外国児童文学、世界情勢、世界史にかかわる感想文の奨励を計画中です。

実施主体

株式会社大垣書店

【問い合わせ窓口】営業推進部(TEL080-4379-9749)

実施場所

大垣書店各店店頭

（表彰式：例年はイオンモールKYOTO Kotoホール）

実施時期

毎年7月1日～8月31日

（変更の可能性あり）

関連HP

<https://www.books-ogaki.co.jp/dokushomarathon>

その他

—



万博後の取組

恒例の取組として参加者や協賛企業をさらに募り規模を大きくしていきます

店頭での「京のおみやげ」取扱いの拡大

【目指す姿】 間口の広い「書店」で、地域住民からインバウンドまで幅広い需要を受け止め、地域の名産品、銘菓を紹介し、世界に京都の魅力を発信するゲートウェイとなる

概 要

2019年オープンの大垣書店京都本店に食品、文具、雑貨を取り扱う「万 YOROZ（読み：ヨロズ）」ブランドを立ち上げ、地域の名産品などを専属のバイヤーが精選し、展開を開始しました。

2023年より、京都駅八条口に立地するイオンモールKYOTO店でも「万」からスピアウトする形で、「京のおみやげ」コーナーを作成しました。それぞれ四条烏丸と京都駅のインバウンド需要を的確に捉え、未だ知られざる京都の魅力を発見、発信する場所として、常に「新たな京都」を提案し続けています。

万博開催を契機に、「万 YOROZ」の売場から外国人観光客の方がQRコードを読み取ることで商品の解説を各国語（英・中・韓を想定）確認いただけるWEBサイトの構築を計画しています。

（写真左： 大垣書店京都本店「万」 写真右： 大垣書店イオンモールKYOTO店「京のおみやげ」）

実施主体

株式会社大垣書店

【問い合わせ窓口】営業推進部(TEL080-4379-9749)

実施場所

大垣書店京都本店
大垣書店イオンモールKYOTO店

実施時期

常時

関連HP

<https://www.books-ogaki.co.jp/stores/kyoto-honten>



そ の 他

—

万博後の取組

書店に限らずベンディングマシンやECサイトでの販売を検討していきます

地域ゆかりの書籍にもとづいたイベント開催

【目指す姿】 地域にゆかりのある著者や書籍の内容が提案するイベントやワークショップを開催し、観光客を含む幅広い参加者に京都の魅力への気づきをもたらす

概要

ビジネス書からコミックまで多様なジャンルの本を販売する「書店」として、それぞれの書籍がもつ個性豊かなテーマの中から特に京都の町に根差すものを見つけ出し、そこから参加、体験型のイベントを企画、運営しています。

万博開催をきっかけに、持続可能な「リサイクル」、「社会貢献」を目指し、不要となった本をお客様から回収させていただき、寄付やリサイクルする取り組みを企画中です。

(写真左： 2024年1月20日『京都を歩けば「仁丹」にあたる』（青幻舎）発刊記念

榊山聡さん・井出文紀さん・下嶋一浩さんトークイベント：37名参加

写真右： 2023年12月2日「版木・金版体験ワークショップ 自分だけのオリジナルブックカバー・ポストカードを作ろう！」

出版社「法蔵館」様所蔵の版木金版を利用：22名参加

実施主体

株式会社大垣書店

【問い合わせ窓口】営業推進部(TEL080-4379-9749)

実施場所

各店舗店頭

実施時期

随時 月に1~2回のペース

関連HP

<https://www.books-ogaki.co.jp/post/category/event>

その他

—



万博後の取組

オンライン開催、アーカイブ化を進め文化コンテンツとして育てていきます

フジバカマ湯IN嵐山 ～京都の文化を世界へ～

【目指す姿】 嵐山で外国人観光客に京都の隠れた文化に触れてもらう

概要

嵐電沿線フジバカマプロジェクトでは令和5年10月に嵐電嵐山駅でフジバカマの香りを楽しむことができる足湯を開催しました。今回はその足湯をさらにパワーアップさせます。嵐山は日本のなかでも有数の観光地であり万博期間中も多くの観光客が来ることが予想されます。その観光客に嵐山という地でより深く京都の文化に触れてもらうために“フジバカマ”を活用したフジバカマ湯を万博期間中に計2回開催します。足湯を体験している間には、フジバカマについての紹介や現在作成中のオリジナルキャラクター「フジバカマン」の絵本を一緒に楽しんでもらう予定です。

実施主体

嵐電沿線フジバカマプロジェクト

【問い合わせ窓口】 立命館大学衣笠キャンパス
地域連携課 田中 shinyat@st.ritsume.ac.jp

実施場所

嵐電嵐山駅

実施時期

令和7年7月・10月

関連HP

<https://www.fujibakaman.com/>

その他

フジバカマの紹介等に英語をはじめ、いくつかの言語に対応予定。



万博後の取組

フジバカマ湯の定期的な開催やオリジナルキャラクター「フジバカマン」を活用した広報活動によってフジバカマのさらなる認知力アップを目指し活動予定。

太秦江戸酒場

【目指す姿】 『太秦江戸酒場』を通じて、京都文化への没入体験と夜の観光を提供する

概 要

万博開催の2025年には東映太秦映画村完全リニューアル第一期オープンを迎え、常設の京都没入体験施設を運営し、国内外問わず継続的な京都観光への寄与する。

その前段階として、京都を代表する食・芸能文化と、東映京都撮影所が培ってきた江戸の町オープンセットに代表される製作技術を掛け合わせた新しい没入体験イベントを定期的で開催し、京都の夜観光を推進。

京都で活躍する老舗料亭・酒造や気鋭のアーティストの新たな創作チャレンジの場としてイベントを共同製作し、京都文化の深化の一助となる施設を目指す。

実施主体

株式会社東映京都スタジオ

【問い合わせ窓口】株式会社東映京都スタジオ 営業部
TEL : 0570-064349

実施場所

東映太秦映画村

実施時期

調整中（映画村の運営は常時）

関連HP

<https://www.toei-eigamura.com/edosakaba/>



そ の 他

映画村リニューアルなどの詳細はこちらから
<https://www.toei-eigamura.com/>

万博後の取組

京都文化の没入体験型施設として、映画村完全リニューアルを通じて常設の運営を行う。

フリーマガジン活用で京の伝統文化の未来商品を紹介

【目指す姿】 京都の伝統文化の革新的な継承を応援

概要

万博の目的である「公衆の教育を主たる目的とする催し、文明の必要とするものに応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において達成された進歩若しくはそれらの部門における将来の展望を示すもの」（国際博覧会条約より抜粋）に準じて、京都を代表するフリーマガジン「ハンケイ500m」（年6回(奇数月10日頃)・3万部発行）の誌面上にて、京都の伝統文化に携わる企業や職人が行う新しい商品やチャレンジの取材記事を作成し、万博を機に、京都の伝統文化を支える技の素晴らしさを広く再認識させ、その継承によって、未来に調和する商品を生み出すことを紹介する。

実施主体

株式会社ユニオン・イー

【問い合わせ窓口】担当：福島080-6417-7642

実施場所

ハンケイ500m誌面上

実施時期

令和6年7月～令和7年11月(予定)

関連HP

<https://www.hankei500.com/>

その他

—

万博後の取組

終了後には、上記の記事に対する読者の感想を誌面もしくはSNSで発信する。

大阪・関西万博を契機とする防災都市京都のアピール

【目指す姿】 京都が文化都市として、「アートで防災を日常的に意識しうる都市」であることを国内外の人々にアピール

概要

- (1) 大阪・関西万博の京都ブースで防災研究所の活動をアピールするとともに、防災研究所における見学ツアーへ参加してもらうよう勧誘する。
- (2) 防災研究所では、以下の見学・体験ツアーを実施する。1)本部構内坂記念館にあるアートイノベーション産学共同研究部門において、台風や洪水をアートの表現したVR体験を行う。2)宇治の防災研究所において、防災のための様々な施設や防災への取り組みの見学を行う。その中には、津波をアートの表現した看板を防災研究所の壁面に設置し通過する電車の乗客に防災意識をアピールするアート防災看板の見学も含む。
- 京都の歴史文化に多くの人々が興味を持ち京都を訪れるが、同時に京都は、洪水・大火・地震などの多くの災害を乗り越えて存続してきた防災都市でもある。そこには京都大学防災研究所があり、京都のみならず西日本全体の防災拠点として活動している。さらに、最近ではアートを防災に取り入れ人々の日常の防災意識を高める活動にも力を入れている。大阪・関西万博を訪れる国内外の人たちに京都に来てもらい、防災都市としての京都を知ってもらうことを目的とした取組である。

実施主体

京都大学防災研究所アートイノベーション産学共同研究部門

【問い合わせ窓口】土佐尚子：075-752-9081
tosa.naoko.5c@Kyoto-u.ac.jp

実施場所

大阪・関西万博関西パビリオン京都ブース
京都大学防災研究所

実施時期

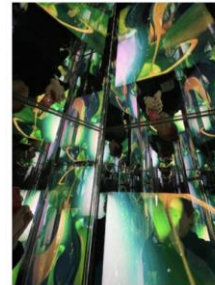
大阪・関西万博会期中

関連HP

<https://tosa.dpri.kyoto-u.ac.jp/>
(本取り組み専用のHPを構築予定)

その他

外国人に対しては、英語での説明・デモを行う。



万博後の取組

アートを防災に取り入れ人々の日常の防災意識を高める活動は、万博終了後も継続して行う。その活動を京都府民・市民および関西の人々にアピールする活動として、京都大学防災研究所で継続的に一般人向け見学・体験ツアーを開催する。

グローバル産学官エコシステム「DOIC」構築に向けた文化体験講座企画

【目指す姿】 「大学連合」×「産学官」エコシステムによる技術共創と世界発信

概要

Beyond万博に向けて、万博を契機としたグローバル産学官エコシステムである「DOIC（デジタルオープン・イノベーション・キャンパス）」の構築を目指しており、その中で万博会期中に行うテーマウィーク（track3）で実施する国際シンポジウムの関連企画として、京都の魅力を発信する文化体験講座を企画します。オープンイノベーションの創出に向け、メタバースによるバーチャルの交流と合わせ、リアルな交流の場として、世界の著名な経営者・文化人も学ぶ日本文化の体験講座を開催することで、日本のよき理解者を増やし、Beyond万博おけるオープンイノベーションの地盤を形成するとともに、京都への誘客及び産業の活性化に貢献します。

※「DOIC」及びテーマウィーク（Track3）の詳細についてはこちらからご参照ください。

<https://bunkashihon.jp/doic/>

【問い合わせ窓口】 post@bunkashihon.jp

実施主体

株式会社文化資本創研、東京工業大学オープンイノベーション機構を発起人とした国際産学官連合

実施場所

メタバース：技術展示場&イベントホール
リアル会場：万博夢洲会場他

実施時期

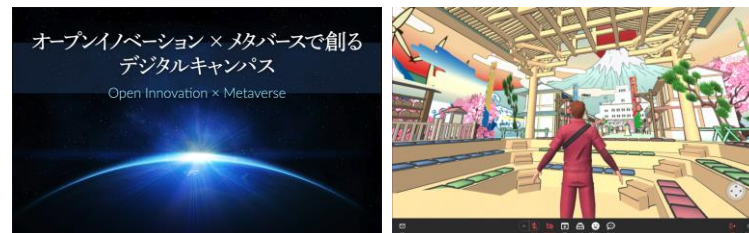
既にメタバースイベントホール開設。4月よりイベントを定期開催。5月には技術展示場オープン、万博前・中で共創の輪を拡げる。

関連HP

<https://bunkashihon.jp/doic/>

その他

・メタバース空間&万博夢洲会場で行うテーマウィーク（Track3）等の国際シンポジウムに関しては、英語対応を行う。



万博後の取組

万博はあくまでエコシステムの形成の場、Beyond万博でグローバル共創による「社会実装」により変革をもたらす。

Life Seeking Journey in KYOTO

【目指す姿】 京都府内各地における、国際的な関係人口の創出と、地場産業の新たな価値創造

概要

府内各所を訪れ、地域の地場産業とその背後にある豊かな文化や伝統、土地の魅力に焦点を当てた体験型ツアーを、万博を契機に来日する世界各国のクリエイターをメインターゲットに実施します。彼らが地域の素材や技術・知恵に直接触れ、その土地の物語や文化からインスピレーションを受け、新しいクリエイティブへのきっかけを見つける機会を提供することで、地域との国際的な関係人口づくりと地場産業の新たな価値の創出に繋げ、持続可能な仕組みを構築します。

実施主体

一般社団法人Design Week Kyoto
実行委員会

【問い合わせ窓口】 075-874-2718
info@designweek-kyoto.com

実施場所

京都府内各所

実施時期

令和7年4月～10月

関連HP

<https://x-cc.jp/>

その他

英語対応可能、ビーガン・ベジタリアン対応可能、目的に合わせたカスタマイズツアー企画も可能



万博後の取組

自社サイトやOTAを利用したツアーの実施に加え、企業研修や研究者などへのカスタマイズツアーも実施していく。

京都にこだわり京都に根付いた商品づくり

【目指す姿】 我々の商品で京都そのものを表現し、100年続く企業になる

概 要

歴史のある京都のクラフトマンシップに感銘を受け、2015年京都で創業したクラフトジン専門の蒸溜所。2025年の万博開催期間中に京都府内に新蒸溜所を設立し、新蒸溜所の写真展や、オープン記念イベントを企画。京都の農家や工芸職人と共同による地域の活性化にも尽力していきます。

<蒸溜所の詳細はこちら><https://kyotodistillery.jp/>

また、2020年6月より、京都市中京区にブランドハウス（季の美ハウス）をオープン。日本のみならず海外からのお客様にお越しいただいています。築100年以上の町家を改装した季の美ハウスは、ショップ、バー、展示の3エリアに分かれており、季の美のみならず京都の魅力も堪能いただけます。

実施主体

株式会社京都蒸溜所

【問い合わせ窓口】 kazu@kyotodistillery.jp
080-9866-3287

実施場所

京都蒸溜所
京都府京都市南区吉祥院嶋野間詰町15

実施時期

令和7年予定

関連HP

<https://kyotodistillery.jp/>



そ の 他

グローバルな人材が多数在籍しているので英語での対応も可。無農薬の素材にこだわり安全・安心な商品を提供

万博後の取組

京都の素材をふんだんに使用し、京都の巧の精神（クラフトマンシップ）で造られたというジンをアピールし続けていきたい。また、新蒸溜所を京都府内に設立し、増産・増販売によって農家や工芸職人様と共に更なる発展・繁栄を視野に入れています。

季の美ハウス訪問と京都でしかできない体験ツアーの企画

【目指す姿】 京都で生まれ、京都に磨かれたジンを世界からの観光客に楽しんでいただく

概 要

大阪・関西万博を契機に国内外から来られるお客様を、京都市内にある季の美のブランドショップ「季の美ハウス」に誘致し、京都らしさを追求した季の美のジンを楽しんでいただきます。
 また季の美の原料の提供者である京都府内にある農家や、製品に携わる伝統工芸職人などを訪問する体験ツアーを構築し、京都らしさや、京都でしか味わえない体験を紹介していきます。
 更に我々がこれまでにコラボレーションしてきた京都の老舗料亭や文化的施設など共同し、ペアリングディナーや京都らしい文化的体験を紹介していきます。

実施主体

季の美ハウス

【問い合わせ窓口】 竹村 : masahiro.takemura@pernod-ricard.com
080-9077-5471

実施場所

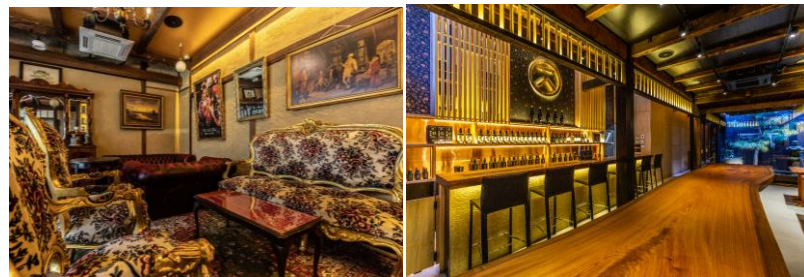
季の美ハウス
京都市中京区河原町通二条上る清水町
358

実施時期

令和7年4月～10月

関連HP

https://kyotodistillery.jp/house_kinobi/



そ の 他

季の美ハウスの従業員は皆英語での対応が可能です。

万博後の取組

京都の観光名所として、季の美ハウスに海外からのお客様を迎え、さらに京都でしか体験できない商品と観光ツアーを提供していきます。

激辛グルメ日本一決定戦 KARA-1 万博グランプリ

【目指す姿】 地元産業の更なる発展

概要

既存の激辛グルメ日本一決定戦 KARA-1グランプリを万博仕様に設定。
世界各国の激辛メニューで出店していただき、その中から投票により日本一の激辛世界グルメを決定するイベントを実施する。

実施主体

京都向日市激辛商店街

【問い合わせ窓口】 担当：清水 TEL 090-3283-4137

実施場所

京都向日町競輪場

実施時期

令和6年11月

関連HP

<https://kara-1.com/>



その他

メニューの英語表記で外国語対応

万博後の取組

万博開始時も同事業を実施し、知名度を上げ、向日市に誘客を図る。
商店街加盟店のホームページやメニューを英語表示を併記し、インバウンド集客に繋げる。

文化首都・京都から『インクルーシ文化』を発信！

【目指す姿】 多様性のある人たちが幸せに暮らせる地域社会、インクルーシブな文化を創り上げる

概要

人の気持ちや思考、街の構造や機能が“インクルーシブ”な状況になっていけば、“インクルーシブ”自体が文化となる。今回の取組では、世界に誇れる「インクルーシ文化」の構築を目指し、ゆめ工房のユーザーである障がいのある子どもたちをはじめとした、障がい者・ひきこもりの人たち・不登校の子どもたち・児童養護施設の子どもたち・ひとり親家庭・求職困難者などの社会的弱者、LGBTQ・外国人などのマイノリティなど、多様性のある人たちが幸せに暮らせる地域社会を創るために、企業・事業者と自治体が一体となり、人と人がつながりながら地元根付いたインクルーシブな商店街を創り上げ、そこを拠点として、インクルーシブなまちづくりを展開していく。

実施主体

株式会社ゆめ工房

実施場所

京都市上京区三軒町68

実施時期

令和5年6月～

関連HP

<https://yumekobo-kodomo.jimdofree.com/>

【問い合わせ窓口】

yumekobo@office.eonet.ne.jp



その他

社会的弱者やマイノリティの人たちが商店街で出店やPRをするインクルーシブマーケット「ゆめあつめ」、障がいのある人たちを共に清掃活動をする商店街の清掃活動「ゆめひろい」、インクルーシブまちづくり会社の設立、などを既に行っており、世界の皆様にも見ていただいたり、体験していただいたりできます。

万博後の取組

インクルーシブな世界が“あたりまえ”になり、「インクルーシ文化」を日本全国に拡がり発展させていく

万博についての英語教材の作成と授業の実施

【目指す姿】 生徒の万博への参加意欲と生徒の英語力が同時に向上する

概要

万博の歴史や、2025大阪・関西万博についての内容を使い、英語学習の教材を作成する。教材は中学生から高校生までレベルごとに段階を設けて作成する。（読む、書く、聞く、話す、の4技能を網羅する）作成後は、当社運営の英語スクール（塾）にて作成教材を使い授業を行う。それに加え、中学校、高校、その他団体へコンタクトを取り、出前授業を行う。これにより、中高生の興味関心を高め、実際の会場に行きたい！と感じてもらえる取組みにする。

実施主体

株式会社 京王教育

【問い合わせ窓口】 contact@keio-education.com

実施場所

USTEP English School、学校、団体等

実施時期

令和7年2月～10月

関連HP

調整中

その他

—



万博後の取組

作成した教材を、学習内容の単元にあわせて引き続き使用する。

地域で取り組もう！健康街づくり

【目指す姿】 地域住民の健康的な生活に貢献する優しい街づくりを目指します

概要

大阪・関西万博を契機に、街全体で生涯を通じて健康的で生きがいのある生活を送れる街づくりを行います。「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、住民のQOLに対する理解を深め、予防に取り組むことで、多くの人が健康で長生きできる社会の実現を目指します。また、運動器障害による要介護者を減らし、全ての人が住み続けられる街づくりに貢献し、2040年を見据えた地域共生社会の実現も目指します。異業種が連携し、一人ひとりが生きがいある暮らしを送れる社会を醸成し、日本国内や世界に情報発信し、全ての人が健康的な生活を送る未来を築いていきます。

実施主体

株式会社ケーエスケー

【問い合わせ窓口】06-6909-4672

実施場所

京都府

実施時期

調整中

関連HP

—

その他

—



万博後の取組

街ぐるみで全ての人が生涯を通じて健康的で生きがいのある生活を送れる街づくりを目指します

KAHORI PROJECT 2025

【目指す姿】 京都の香り文化をベースにした現代の日本の香りのアート・デザイン物を世界に広める

概要

京都は世界に類を見ない「香り文化」の発祥地です。源氏物語に登場する貴族の薫物、室町期に東山で花開いた香道文化など、世界的にも珍しい香りに特化した文化が発達した街です。この地域の特性を生かし、現代生活における香り・匂いに注目し、これを用いたアート・デザインの制作物の展示を行います。

香りから記憶が想起されることから、高齢者のなつかしい記憶を呼び覚まして認知症予防やコミュニケーション促進を目指す作品や、視覚重視の観光体験に匂いを導入する作品など、アカデミックな研究活動による新たな視点やユニークな着眼（鼻）点をもつ、香りのアート作品やデザイン物を展示（販売）します。万博を契機に、日本の香り文化を世界に発信し、デジタル化されず、実地でしか体験できない「香り文化」の特性を強みとして、京都に世界の人を呼び込むことを目指します。

実施主体

ciel bleu 株式会社

【問い合わせ窓口】 岩崎 陽子
(yiperfumeartproject@gmail.com)

実施場所

京都市内（体験ワークショップ）

実施時期

万博期間

関連HP

調整中

その他

英語・フランス語対応可



万博後の取組

世界中の国々に香りのアートの取り組みを広げ、楽しみとしてだけでなく社会問題解決として提言、発信していきたい。

NAKED桜まつり 2024 世界遺産・二条城

【目指す姿】 アート&テクノロジーを活用し、世界に向けて京都の文化と歴史を発信

概 要

イベント名：NAKED桜まつり 2024 世界遺産・二条城

会場：元離宮二条城

(京都市中京区二条通堀川西入二条城町

541)

開催期間：令和6年3月8日(金)～令和6年4月7日(日)【イベントの新規要素・万博との関連性について】

開催時間：18:00～22:00 (最終入場21:00)

主催：NAKED桜まつり 2024 製作委員会

共催：京都市

協力：FM802、アットアロマ株式会社、株式会社福寿園
SAKURAHIRARI

後援：公益社団法人京都市観光協会

企画・演出・制作：株式会社ネイキッド

万博を契機として、より多くのインバウンドにイベントを楽しんでもらえるよう、インバウンド向けの要素を強め、ニーズにこたえた高付加価値のチケットを作成しました。

実施主体

NAKED桜まつり 2024製作委員会

【問い合わせ窓口】sakura_nijojo2024@naked.works

実施場所

元離宮二条城

実施時期

令和6年3月8日(金)～4月7日(日)

関連HP

<https://event.naked.works/nijojo/spring/>



そ の 他

- ・LPと現地設置看板は、日本語・英語・中国語（繁体・簡体）・韓国語の5か国語で記載
- ・海外向けOTAでも複数展開し、7か国語で紹介ページを作成
- ・日本の伝統文化とお花見を合わせて楽しめるプレミアムシートをご用意

万博後の取組

海外へのアプローチを引き続き積極的に行い、日本の伝統や四季・アートを複合して楽しめるイベントとして発展させていきます。

MIXTURE STATION

【目指す姿】 京都の伝統文化を近隣エリアと共有し未来志向で交流できる場づくり

概要

幅広い層が集まり、交わる駅という場所で北陸から京都までの各県から高校吹奏楽の子どもたちが集まり、万博への期待と新しい挑戦をする姿を多くの方に見てもらおう。更にダブルダッチやアーティストとのCollaborationにより、未来への期待と想像力を想起させて機運を醸成する。更に各県の観光PRをブースだけでなく、ステージにて多くのお客さんにアピールし京都駅が観光のハブになることを促進する機会とする。

実施主体

京都駅ビル開発株式会社

【問い合わせ窓口】京都駅ビル開発株式会社文化・観光プロモーション課
TEL:075-361-5127 篠島 宮田

実施場所

京都駅 駅前広場

実施時期

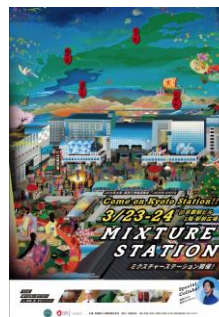
令和6年3月23日～24日

関連HP

調整中

その他

万博テーマ「いのち」を学ぶため、食事を頂く＝いのちを頂くという事を臨済宗の僧によるトークセッション開催



万博後の取組

このProjectが縁でつながった北陸の学校や事業者の方々、地元京都との人と文化の交流を通じて経済へ寄与していきたいと考えています。

万博機運醸成イベント 京都発：Live！ライトアップ2024

【目指す姿】 認知症になっても安心して暮らせる共生社会の実現

概要

全国各地の名所や建物をオレンジ色にライトアップし中継する「Live！ライトアップ」を、令和6年度は万博イベントとして実施し、中継地点の一つである京都タワーでは万博のPRを行うとともに、全国の中継地点とあわせて認知症に関するメッセージを発信し、国内外に正しい理解を広めることを目指す。

令和6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されたこともあり、認知症に対する関心が高まり、関連情報が社会に広まっているが、まだ誤解や偏見が残っており、認知症の人々や家族が苦しむこともある。そのような現状を変えるため、今回の取組を企画した。

実施主体

公益社団法人認知症の人と家族の会

【問い合わせ窓口】認知症の人と家族の会 本部事務局
メール：office@alzheimers.or.jp TEL:050-5358-6580

実施場所

京都タワー、京都新聞社配信スタジオ

実施時期

令和6年9月21日予定

関連HP

<https://www.alzheimer.or.jp/>

その他

映像はライブ配信だけでなく、YouTubeで配信を継続し、当会や国際認知症プラットフォーム等のWebサイトなどで、広く案内する。海外での視聴も想定し、英語字幕版の動画配信も行う。

万博後の取組

共生社会の実現に向けて、国内外での認知症への取り組みや当事者同士の交流を目的にしたイベントを開催する。

万博記念京都発イベント2025 誰もが認知症を自分事に！

【目指す姿】 認知症になっても安心して暮らせる共生社会の実現

概要

京都市内で認知症啓発イベントを万博記念として開催する。当会の国際的なネットワークを活用し、京都府民だけでなく万博に訪れる海外の人々も参加しやすいイベントとする。

共生社会の実現には誰もが認知症を自分事として捉えることが重要で、認知症の人や家族からの当事者視点の情報発信を通じて一般府民にも認知症を理解してもらい、偏見や誤解を払拭することで認知症に関わる人々が安心して暮らせる共生社会の実現に繋げる啓発イベントを実施する。

実施主体

公益社団法人認知症の人と家族の会

【問い合わせ窓口】 認知症の人と家族の会 本部事務局
メール：office@alzheimer.or.jp TEL:050-5358-6580

実施場所

京都府内

実施時期

令和7年9月

関連HP

<https://www.alzheimer.or.jp/>



その他

- ・イベントは、他団体・企業等とも連携し、複数カ所で実施予定である。
- ・イベントの様子は映像等で残し、以降の認知症啓発のための広報資料として活用する。

万博後の取組

共生社会の実現に向けて、海外での認知症への取り組みや当事者等の交流を目的にしたイベントを開催する。

【目指す姿】 万博を契機に、京都の若者が主体となり発信をしていく環境を作る

概要

公益財団法人大学コンソーシアム京都による単位互換性のある講義として、京都光華女子大学が単位認定元となり「EXPO KYOTO論」を開講。万博の全体テーマである「いのちがやく未来社会のデザイン」、京都の特色であり、大阪・関西万博きょうと基本構想に定める「文化・環境」「産業」「観光」「地域」を念頭に置いたテーマを設定し、基本的な知見の獲得、各分野の先端や未来の模索、自らの発案による実践等を組み合わせた講義を行う。万博や大型イベントに対しては、様々な意見やニュースがあり、否定的な情報や批判も多い中で、そのことも「問い」とすることで、万博を多角的に捉えると同時に、多様な人との対話により、万博を通して考える未来社会や、そこにある課題などを自分事化してもらう。講義には、大阪・関西万博きょうと推進委員会の取組の企画・実行を行うEXPO KYOTOのメンバーが講師として登壇。各回講義の終了後にはTEAM EXPO 2025の共創チャレンジであるEXPO酒場との連携企画「EXPO大学」を実施予定。

実施主体

京都光華女子大学

【問い合わせ窓口】mezase530@gmail.com

実施場所

キャンパスプラザ京都他

SPOT 2 集中・夏季集中講座

実施時期

令和6年4月～9月

New! <産官学連携プロジェクトe～EXPO KYOTO論 未来と世界の変え方～ / 京都光華女子大学 >

関連HP

調整中

「いのちがやく未来社会のデザイン」をテーマに掲げる2025大阪・関西万博を契機に、京都の「文化・環境、産業、観光、地域」等について、俯瞰的に知見を得ると同時に、未来や世界を切り拓くための「問い」を立て、多様な人・物・事との出会いと実践活動を通じて、提案を取りまとめる。



その他

様々なダイバーシティを意識した企画・運営を行う

万博後の取組

EXPO KYOTOのレガシーを、京都の多くの大学や大学生らに引継ぎ、発展させるハブとして機能させる。